

けいすい



田平北小学校創立当時の学校名“瓊水小学校”は、本校近くを流れていた瓊川に因んでつけられました。

“瓊水”という名は田平の人々が学校教育によせる期待が込められています。

こえていく！

令和8年度 スローガン

----- THE SLOGAN OF REIWA8

桜の花びら舞い散る春の日、令和8年度がスタートしました。4月9日に行われる入学式で46名の新入生を加え、全校児童数292名、なかよし学級1学級、たいよう学級1学級、ひまわり通級教室1学級、あたらしくできたつばき学級1学級、通常学級12学級でのスタートとなります。

今年度の学校教育目標は「進んで学び、心豊かで、心身ともにたくましい児童の育成をめざす」です。

進んで学びとは、平戸市の「ひと・もの・こと」に学び、そのよさや課題を自らのこととして受け止め、平戸市を愛し、ふるさとに誇りをもつ資質や能力を育むことです。具体的には、主体的に課題に向かい、自らの人生を自らの手で切り開く力とし、自律をキーワードとして達成をめざします。

心豊かでとは、自分そして他の人を大切に、家族や仲間をはじめとする多様な人とよりよく関係を築くことです。具体的には、自分の考えをもち多様な価値観をもつ人と協働する力ととらえ、協働をキーワードとして達成をめざします。

心身ともにたくましくとは、将来の夢やなりたい自分に向かって、困難を乗り越え、自ら努力を継続することのできる資質と能力をはぐくむことです。具体的には、失敗を恐れず試行錯誤し、新たな価値を創造する力ととらえ、創造をキーワードして示し、教育活動を展開していきます。

学校教育目標

進んで学び、心豊かで、心身ともにたくましい児童の育成をめざす

- 自律
- 協働
- 創造

めざす子ども像

- みずから学ぶ子 (知)
- 思いやりのある子 (徳)
- がんばりぬく子 (体)

本校はこれまで日課の工夫、ICTの積極的な活用等、未来を見据えた働き方、教育活動への転換を図ってきました。昨年度行った教育課程反省では、「北小は、いい学校だ」と、感じている教職員は73.2%、児童は81.3%、保護者の方は96.2%が肯定的な意見をいただきました。しかしながら、数字と実態が乖離しているように感じています。また、北小の現状をみると、従来とってきた指導の手立てでは通用しない場面(指導の壁)、児童が抱える個別の問題に対応する場面(学校の壁)、学校の考えと保護者の方との考えの差(学校と保護者の壁)など、乗り越えていかなければならない壁を感じています。そこで、今年度はスローガンを「こえていく」とし、次のことをめざしていくこととしました。

○超える…

- ①昨年度の学力を超え。
 - 予習型授業・ICT活用

- ②これまでの方法を超え。
 - 学年担任制を見据えた体制づくり

○越える…

- ③学校と保護者・地域との壁を越え。
 - 地域と連携した教育活動・情報発信・学校をひらく

- ④子どもが抱える問題を越え。
 - インクルーシブ教育の推進・専門機関との連携強化

ごあいさつ

12名の職員が加わりました

----- THANK YOU IN ADVANCE

令和8年度で北小学校3年目となります。校長の田崎俊一郎です。150周年記念行事や運動会など、これまで行ってきた教育活動を通して田平町のよさ、地域や保護者の方のあたたかさを存分に感じてきたこの2年間でした。今年度は勝負の3年目です。昨年度に引き続き、「北小学校は、いい学校だ」「北小は、最高だ!」と、子どもたち、保護者の方、職員が心の底から思えるよう、今年度も北小学校経営を進めていきます。どうぞよろしく願いいたします。

令和8年度は、新たに12名の職員を迎えました。どの職員も田平北小学校をよりよい学校にしようと気合い十分です。北小のよさは職員のチームワークの良さです。職員室は常に笑顔に溢れ、互いに支え合い、子どもたちの指導と支援を進めてきました。今年度もこれまで以上に連携を図り子どもたちの指導に励んでいきます。

よろしくおねがいます!

